



# かたくり

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく

令和5年度  
第53号

2023. 12. 25

## 「冬休み前集会」～喜びや満足感、充実感が自信へ～

コロナが5類に移行し、行動制限等も緩和された2023年。コロナやインフルエンザによる学年閉鎖やくりっこフェスタの延期などもありましたが、子どもたちは、いろいろな活動に一生懸命に取り組むことができました。

今日の冬休み前集会では、1年生のS.Tさんと4年生のH.Iさんの発表がありました。2人の発表では、これまでがんばってきたことやできるようになったこと、これまでと違う新たなチャレンジなどが述べられました。発表からは、できなかったことや苦手だったことが、だんだんとできるようになった喜び、不安から自信へと変わる気持ちの変化といったものが感じられました。何かをがんばることで「わからなかったことがわかるようになる」「できなかったことができるようになる」ことは、喜びや満足感、充実感を感じさせ、そして、それが自信へとつながっていきます。全校の子どもたちも、それぞれのがんばりで、発表した2人と同じ気持ちを感じた場面があったと思います。ご家庭でも、お子さんと一緒に、それぞれのがんばりを振り返り、「できるようになったこと」を大いに褒めてあげてください。

集会の中で校長からは、「寒いからと家の中にこもらず、雪遊びやスキー、雪寄せなど、雪に親しんでほしい」ということと、「大掃除や正月準備など各家庭や地域の年越し行事や正月行事に積極的に関わって、その由来や意味などを感じ取ってほしい」ということを話しました。雪に親しみ、伝統や慣習・文化に触れることは、これからを担っていく子どもたちにとって、とても大切なことだと思います。冬休み中に様々なことに主体的に取り組もうとする子どもたちに、励ましの声かけと支援をしていただければ幸いです。

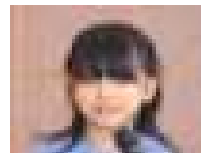
年明けも、これまで同様にインフルエンザやコロナ感染予防に留意しながら、次の学年に向けての歩みを進めていきたいと思います。子どもたちには、充実感や満足感を感じられる冬休みを過ごし、1月15日(月)には、元気に張り切って登校してくれることを願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様、2023年のご支援ご協力、ありがとうございました。どうぞ、良いお年をお迎えください。

これまでがんばったことや心に残っていること

1年 S.Tさん

私は、あいさつをがんばりました。教室に入るとき、大きい声で「おはよう」と言いました。そして、「おはよう」とお返事が返ってくるとうれしかったです。あいさつは、これからも続けたいです。



はあとふる学習では、日記を書くことが楽しかったです。前は、何を書けばいいのかわからなくて、お母さんに聞いていました。でも、だんだん1人で書くことができるようになりました。今は、書くことが浮かんできて、どんどん書きたくなります。先生からのコメントを読むのも楽しみです。

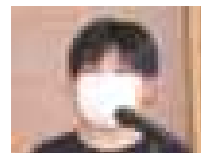
一番に残っているのは、くりっこフェスタの劇です。私は、小僧の役でした。台詞がたくさんあって大変でした。台本を何回も読んで暗記しました。本番では、お客さんたちが笑ってくれたり、大きな拍手をしてくれたりして、がんばって良かったと思いました。

冬休みには、洗濯物の整理をすることをお手伝いします。いつもやっているお手伝いですが、お母さんに喜んでもらいたいです。明日からの冬休み、わくわくします。

冬休み前がんばったことと冬休みにがんばりたいこと

4年 H.Iさん

ぼくが、冬休み前がんばったことは、2つあります。1つ目は、一人勉強です。算数の概数の勉強が苦手だったので、一人勉強でたくさん練習しました。まだ少し苦手を感じているので、冬休み中も復習をがんばりたいです。



2つ目は、野球です。6年生がいなくなって、新チームでは、ポジションがキャッチャーになりました。キャッチャーをやるのは初めてだったので、ピッチャーの球を捕るのが怖かったです。ですが、どんな球が来ても後ろにそらさないように、体で止めることを意識して練習しました。ピッチング練習のときから、がんばって体で止めるようにしたので、試合では、よく止められるようになってきました。

次に、冬休みにがんばりたいことを2つ紹介します。1つ目は、冬休みの課題です。毎年、休みが終わるところになってから、まとめてたくさん課題をやるようになってしまうので、今年は、ゲームの時間を減らして、毎日少しずつ取り組むようにしたいです。また、4年生最後のジャンプテストが、冬休み明けてから行われると思うので、それに向けて、満点をとれるようにがんばりたいです。

2つ目は、仙北市読書感想文です。夏休みも、去年の冬休みも、読書感想文を書いていないので、今年の冬休みは、書くと思っています。読む本は、『先生、感想文、書けません!』に決めました。おもしろそうな題名だったので、登場人物の気持ちを考えながら読んで、感想文にまとめたいです。

※裏面に【くりこたちの活躍を紹介します!!⑩】を掲載しています。ご覧ください。

## 【くりっこたちの活躍を紹介します！！⑰】 おめでとう！！

### 【書写】

○小学生の「税に関する習字」  
銀賞 6年 H.Mさん

## 「冬のお楽しみ集会」

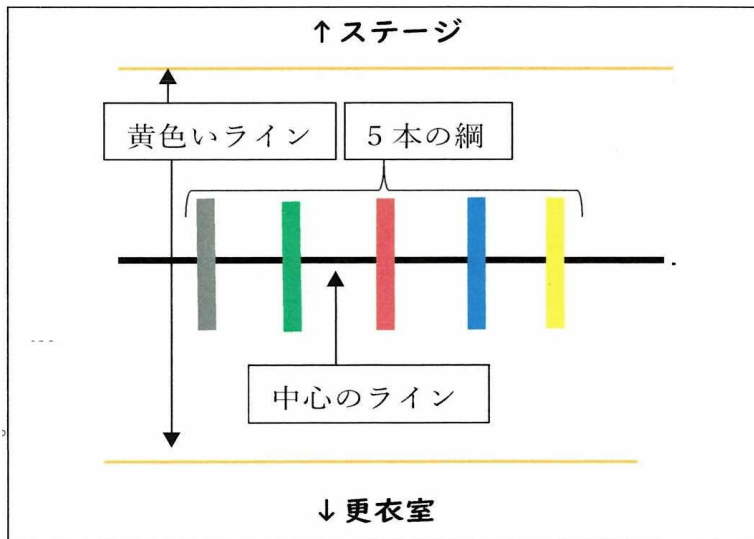
今日、冬休み前集会に先立って、毎年恒例、児童会主催「冬のお楽しみ集会」が行われました。昨年度までは、全校での〇×クイズと各委員会ごと5つのゲームが行われていましたが、今年度は、「5色綱引き」が行われました。

縦割り班2つで1チームとなり、全部で10チーム編成。5チームずつAとBの2ブロックに分かれ、各ブロック内でのリーグ戦形式です。

「5色綱引き」は下図や下表のような場所とルールで行いますが、勝つためにはチームでの作戦が重要です。黄色のラインからスタートして、5本の綱に平等に人数や力量を分ける方法をまず考えがちですが…正直、これは、あまりおすすめできません。なぜなら、3本の綱を確実に自陣に引かなければ負けてしまうからです。しかし、3本にこだわり過ぎて危険です。残りの2本をおそろかにしてしまうとあと1本とられてしまうと負けるからです。5色綱引きは個々に動いてしまうと勝てません。チームでの作戦が最大の必勝法となります。

どのチームも6年生を中心に作戦を考え、時間いっぱい引き合いや短時間での圧倒的勝利、3-2での僅差の決着など見応えのある勝負が繰り広げられました。

全校のみんなが思いっきり体を動かし、楽しいひとときを過ごすことができました。2023年を笑顔で締めくくることができた素晴らしい集会でした。



### ゲームのルール

- ・中心のラインに5本の綱の中央を合わせる。
- ・ステージ側のチームと更衣室側のチームに分かれて黄色いラインに並ぶ。
- ・制限時間30秒間で、5本の綱を自分のチームの黄色いラインまで引っ張る。
- ・黄色いラインまで綱を引くことができたなら、綱1本につき1ポイント。また、30秒後に引き合いになっている綱は、綱の中央が中心のラインより黄色い線に近い方のチームにポイント。
- ・ポイント多く獲得したチームの勝ち。

